

行政報告

(平成14年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

はじめに、2月18日、19日の2日間にわたって実施した十勝岳噴火総合防災訓練につきましては、平成7年度から十勝岳火山防災会議協議会を構成する上富良野町と美瑛町の合同形式により開催しているもので、今回で7回目の実践訓練となりました。訓練の内容は、十勝岳噴火による大規模泥流の発生を災害想定として「通信連絡訓練」、「避難訓練」、「救助救出訓練」、「避難路確保・道路閉鎖・JR富良野線遮断」の4項目を柱に実施しました。

今年も昨年同様、平成12年の有珠山噴火災害を教訓とした新たな取り組みを継続実施し、郡部地域の緊急危険区域には早い段階で避難指示を、市街地の緊急危険区域には大規模泥流の発生報告を受けた想定で避難指示を発令して、火山活動をにらんだ段階的な避難指示を試みました。また、避難指示後の訓練にも重点をおき、1軒1軒を廻っての未避難者確認活動、緊急危険区域内にある指定避難所から、より安全である2次避難所の社会教育総合センターへの輸送を、自衛隊・警察・消防の協力により実施しました。

また、今回初めて、北海道上川支庁主催により「十勝岳噴火災害対策現地合同本部会議」が開催され、各関係機関による総合的な災害応急対策が検討されました。

ここに、参加されました多くの町民の方々をはじめ、各関係機関・団体の方々に対しまして、ご協力に厚くお礼を申し上げます。

なお、災害対策本部内の関係機関相互間情報伝達の方法・要請事項などの課題については、今回、災害対策本部会議と関係機関との連絡調整会議を分離して開催したことによって、より明確にできましたことは大きな成果であったと思いますが、今後の取り組まなければならない多くの課題も検証することができましたので、日頃から関係機関と連絡調整を図り、連携の強化に努めてまいりたいと思います。

次に要望関係であります。2月28日から3月1日にかけて平成14年度防衛施設周辺整備事業について、地域住民の生活の安定と継続事業の促進並びに新規事業の採択、当該事業に係

る予算確保について、基地対策協議会役員とともに、防衛施設庁、防衛庁陸上幕僚監部に要望を行ってまいりました。

次に、町の四季彩イベントであります第38回かみふらの雪まつりが、去る2月10日、寒い中、約1,500名の参加をいただきまして、日の出公園特設会場で開催されました。

会場には、上富良野駐屯地の第2戦車大隊、第131特科大隊製作による滑り台1基と幼児用滑り台1基、商工青年部製作による十勝岳安政火口の滑り台、イベントでは町民参加のおもしろ雪だるまコンテスト、親子・ちびっこボブスレー大会、スノーモービル試乗会、お楽しみ抽選券の入った餅まきや今年のはじめて行った豚サガリを食べての絶叫大会など、大いに盛り上がり、多くの方々に楽しんでいただけたことと思います。

雪像作り期間中また当日にご支援いただきました、上富良野駐屯地、商工会、建設業協会をはじめ関係機関の皆様方に深くお礼申し上げます。

次に振興公社の委託関係であります、吹上保養センターにつきましては利用者数、売上とも、前年度を若干下まわっておりますが、2月23日には開設からの利用者数が70万人に達成したところであります。

7月オープンのオートキャンプ場につきましては、1月末で利用者8,313人、売上金1千80万円となっており、黒字決算の見通しで、12月からのスキー場の運営につきましても、当初雪が少なくオープンが遅れていましたが、7万3千50人の利用者で、3月閉鎖期までには前年実績の11万人の利用があるものと期待しており、収支につきましても、予定の決算ができそうな見通しであります。

次に町の指定金融機関についてであります、富良野信用金庫の合併に伴い、今年1月4日から旭川信用金庫に変更になり、その変更手続きを済ませたところであります。

次に、陸上自衛隊と米国陸軍との実働訓練についてであります、両国の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における相互連携を目的として、2月18日から3月6日までの17日間、上富良野演習場において訓練が行われています。

また、明日5日には、日本の文化や家庭の雰囲気を理解していただくことを目的に、町内の5つの家庭において、ホームビジットが予定されているところであります。

次に陸上自衛隊の東ティモールへのPKO関係についてであります、上富良野駐屯地から21名の隊員の方々が派遣されることになりました。去る2月12日と24日に上富良野駐屯地

及び北部方面主催の壮行会が開催され、出席して激励してまいりました。

次に成人式であります。今年は1月14日が成人の日でありましたが、本町では成人者が出席しやすいよう考慮しまして、前日の13日の日曜日に社会教育総合センターで、来賓各位のご出席をいただき、成人式を挙行いたしました。新成人107名の出席のもと、厳粛なうちに式を終了し、成人者の旅立ちを祝ったところであります。

次に体育施設の突風災害についてであります。1月21日夜半から22日明け方にかけての異常な大風と突風によりまして、富原野球場のバックネットを支えている両方の支柱が根元から曲がり、片方が折れて使用できない状態になりました。調査の結果、当施設は昭和52年の設置から25年が経過し、支柱の金属疲労が著しく、突風に耐えることができなかったため損傷したもので、新年度に改修してシーズンに間に合うよう復旧を図ってまいる予定であります。

最後に建設工事の発注状況であります。お手元に配布しました建設工事発注状況のとおりであります。

12月定例会報告以降、入札執行した建設工事は、2月22日現在で8件、事業費総額1億6,521万7,500円であり、前回までと合わせますと、94件で20億9,256万9千円となっております。

なお、お手元に「平成13年度建設工事施行状況」を配付しておりますので、後ほどご高覧いただきたいと存じます。

また、私事になりますが、昨年末から風邪をこじらせ、年始早々入院と検査入院しまして、みなさまに大変ご心配をおかけしましたことを、心からお詫び申し上げます。2月上旬から復帰しまして行政執行しておりますので、この場を借りまして報告させていただきます。

以上をもちまして、行政報告といたします。